



E-Guardian
We Guard All

2022年9月期 上期 決算説明資料

2022年5月
イー・ガーディアン株式会社

**成長市場を捉え上期計画を上方修正
サイバーセキュリティ事業の新サービスを開始**

1. イー・ガーディアンとは
2. 2022年上期 実績
3. 2022年通期 計画
4. 中期戦略
5. ESGの取り組み

1. イー・ガーディアンとは

2. 2022年上期 実績

3. 2022年通期 計画

4. 中期戦略

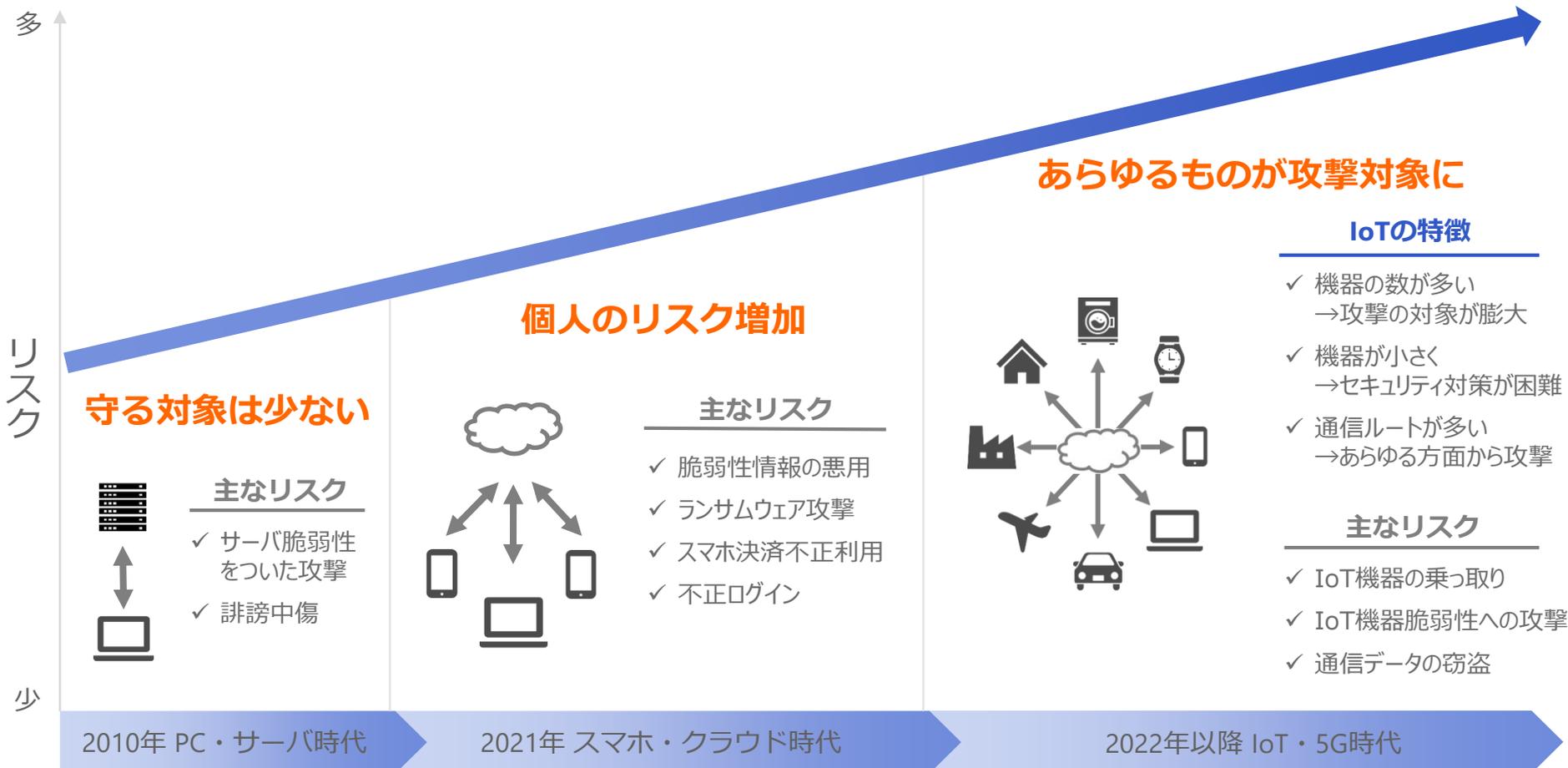
5. ESGの取り組み

インターネットの安心・安全を守る 総合ネットセキュリティ企業

本店所在地	東京都港区虎ノ門1丁目2番8号 琴平タワー8F
上場証券取引所	東証プライム（証券コード：6050）
設立	1998年5月
資本金	3億6,428万円(※)
従業員数(連結)	2,303名（うち臨時従業員数1,712名）(※)
事業内容	インターネットセキュリティ事業
決算期	9月期

※2022年3月末時点

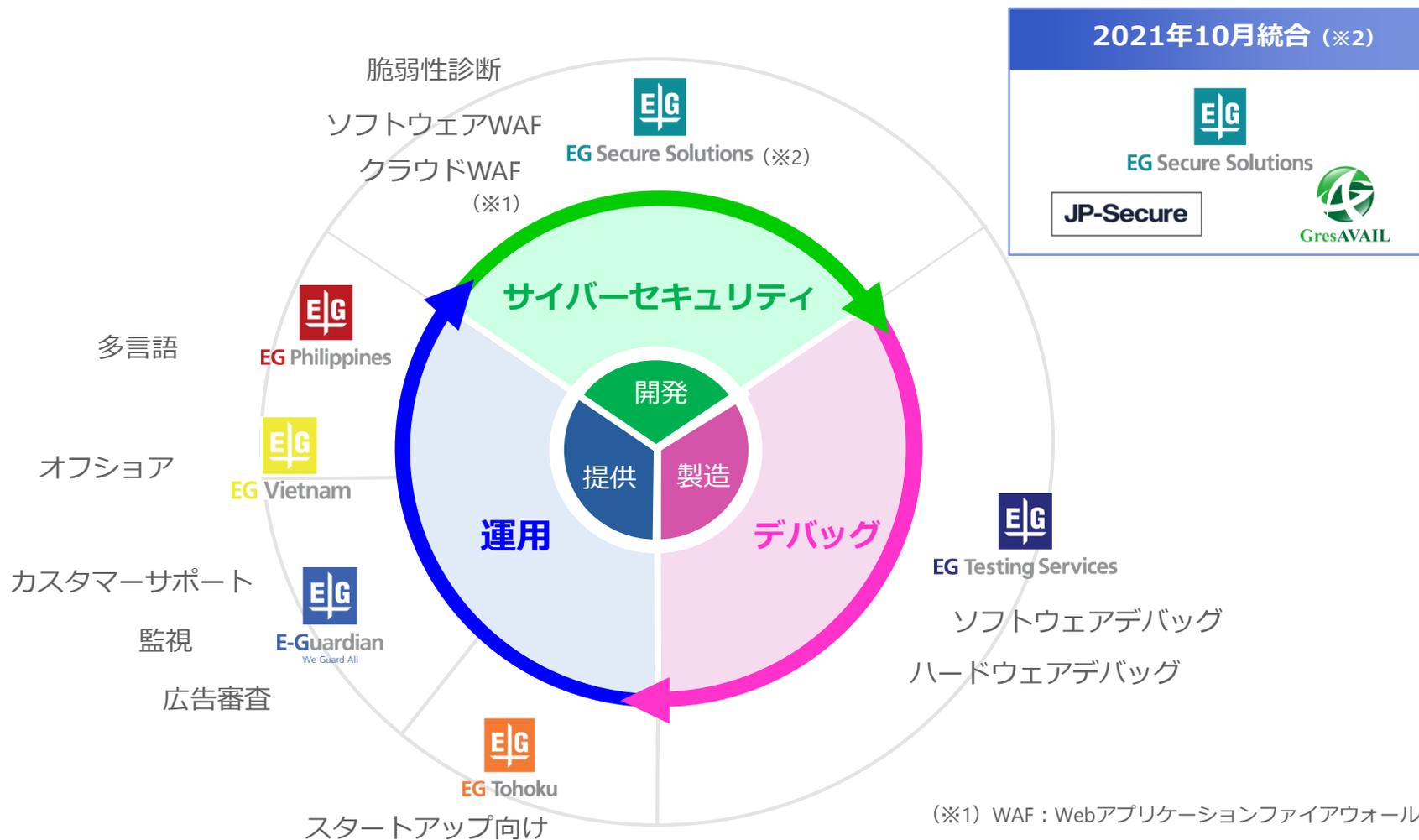
インターネットリスクは増加かつ多様化し ますますセキュリティニーズは高まっている



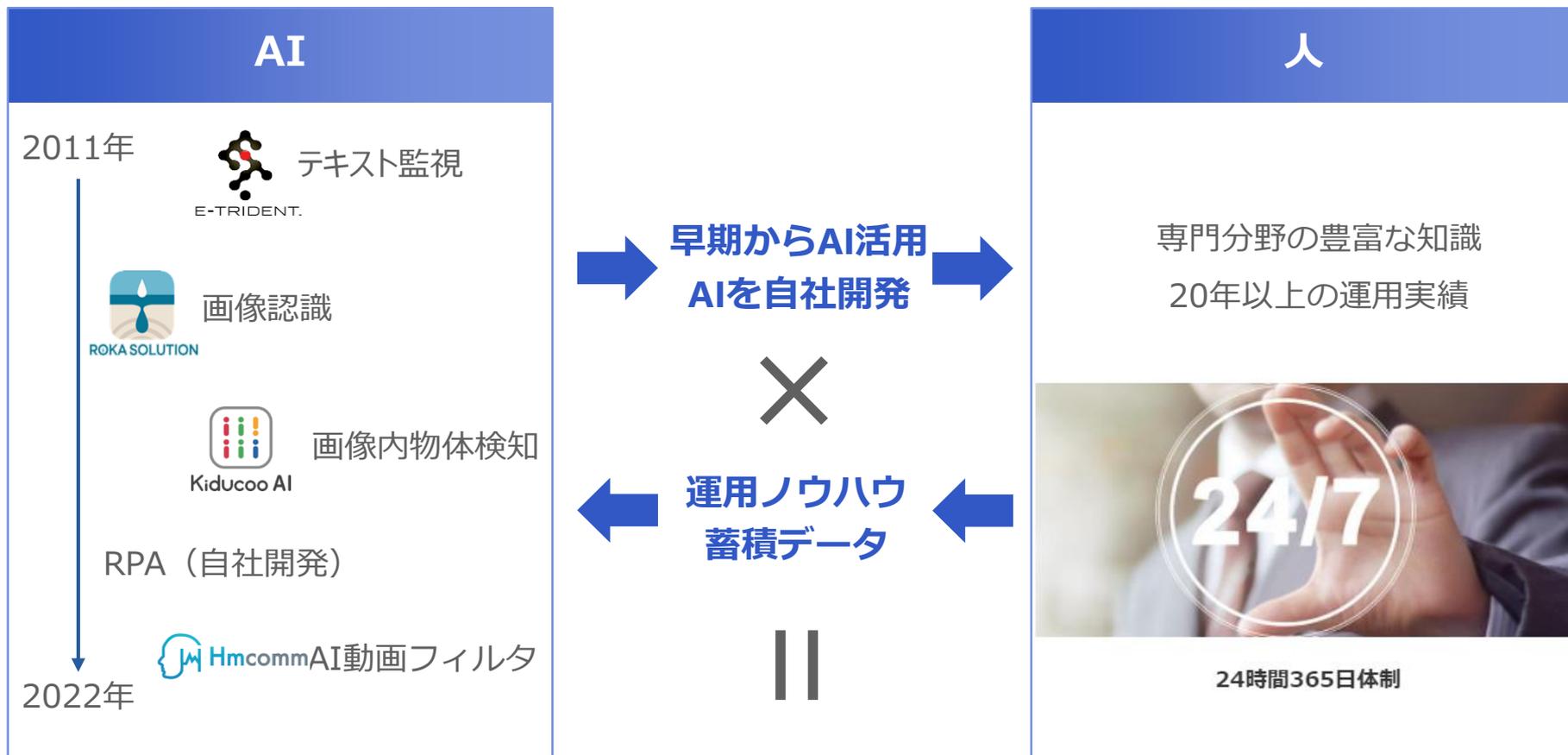
We Guard All

すべてのインターネット利用者に、安心・安全を提供します

インターネットサービスを上流から下流まで支える セキュリティのワンストップサービス



「AI×人」のハイブリッドで高い利益率を実現



営業利益率 **20.6%** ※

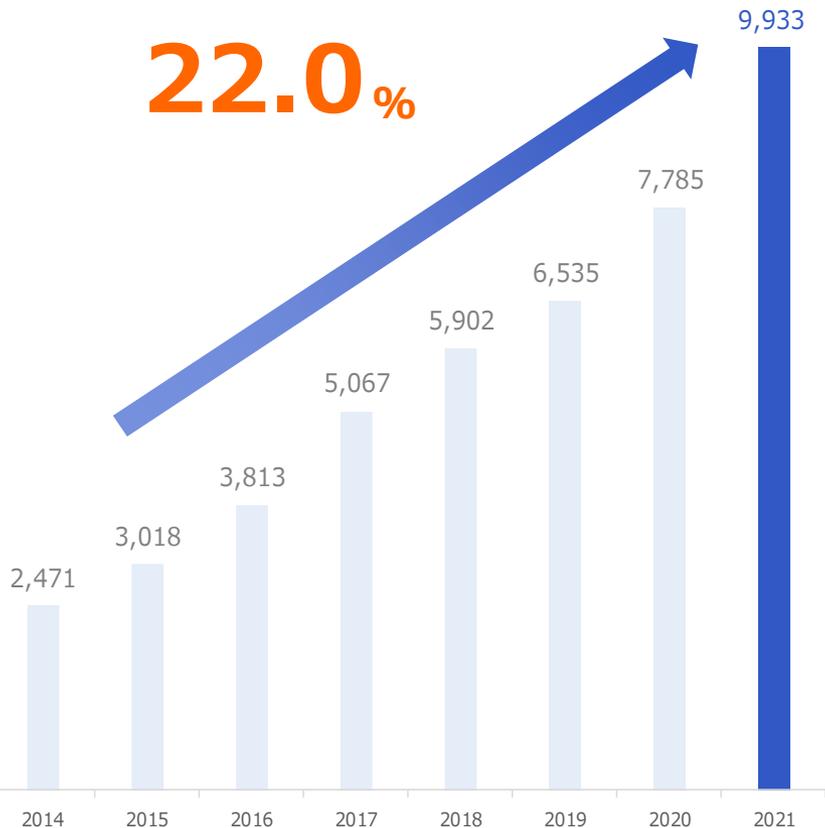
売上利益ともに7年連続の2桁成長

売上高

(単位：百万円)

年平均成長率

22.0%

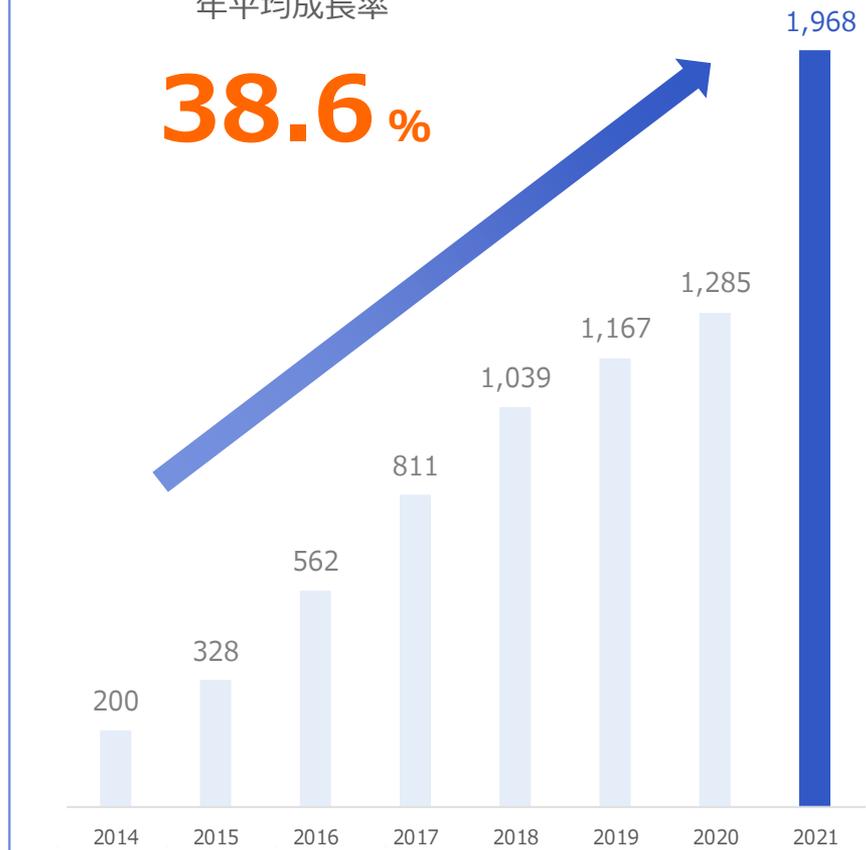


営業利益

(単位：百万円)

年平均成長率

38.6%



1. イー・ガーディアンとは

2. 2022年上期 実績

3. 2022年通期 計画

4. 中期戦略

5. ESGの取り組み

成長市場を捉えた結果、上期計画を上方修正

(単位：百万円)

	実績	修正計画	差異 (実績・修正計画)	期初計画	差異 (実績・期初計画)	前年実績	差異 (実績・前年実績)
売上高	5,739	5,739	+0.0%	5,346	+7.4%	4,760	+20.6%
営業利益	1,182	1,174	+0.7%	988	+19.7%	868	+36.2%
経常利益	1,234	1,226	+0.7%	1,015	+21.7%	907	+36.1%
当期純利益	965	941	+2.6%	574	+68.2%	482	+100.0%

引き続きコロナショックは大きな影響なし

内部対応

- ✓ 在宅勤務（テレワーク）の推進
- ✓ 時差出勤の実施



サービス提供は維持

外部環境

プラス要因

- ✓ 動画・EC・ゲーム等の巣ごもり消費による売上増加
- ✓ 動画広告の需要増加
- ✓ フードデリバリー等の売上増加
- ✓ ワクチン接種関連の売上増加

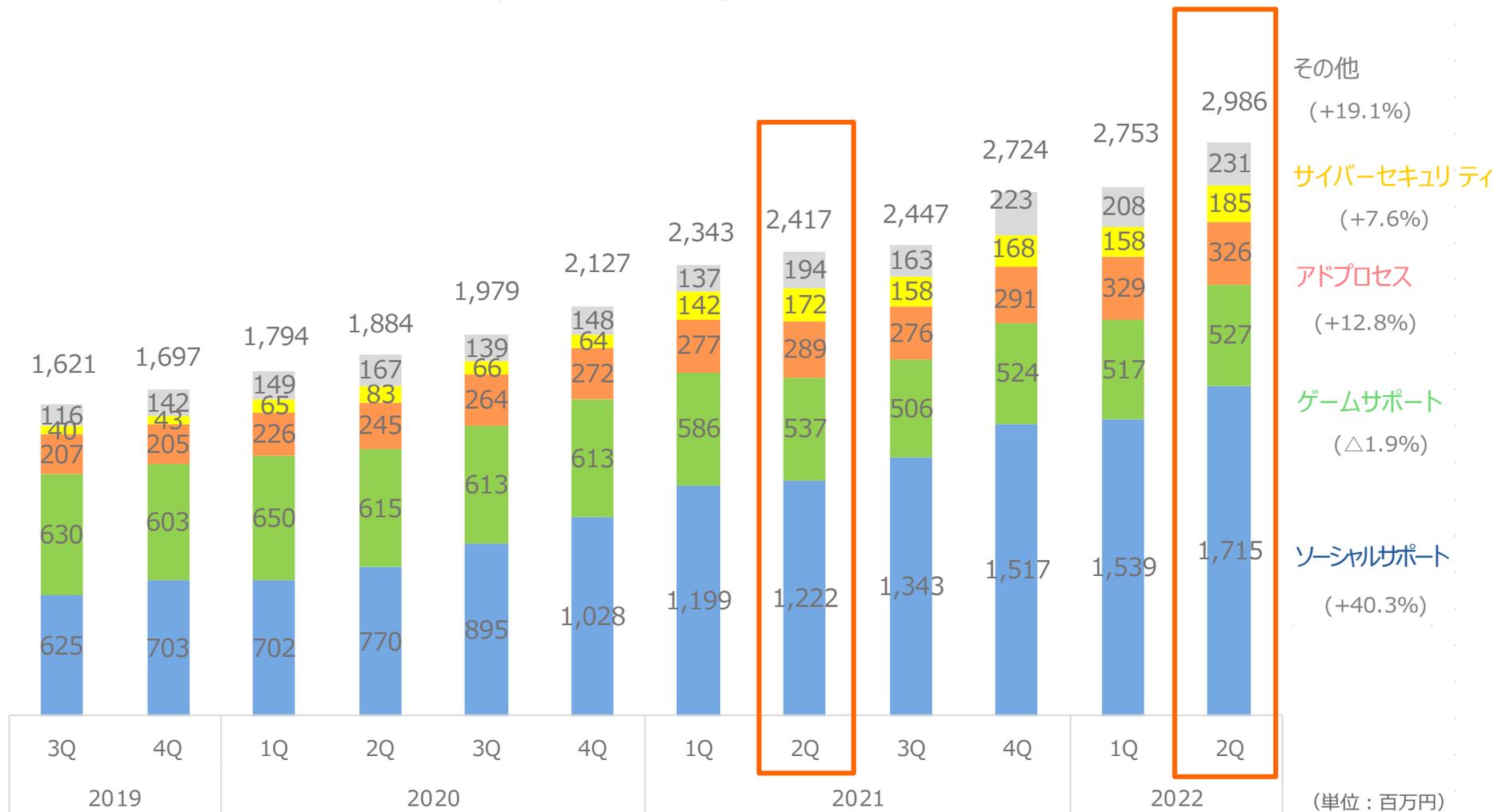
マイナス要因

- ✓ 外出自粛による飲食・レジャー等の利用減少による問い合わせ減少
- ✓ 広告出稿の減少による広告審査・運用代行の減少
- ✓ フィリピンのロックダウン長期化

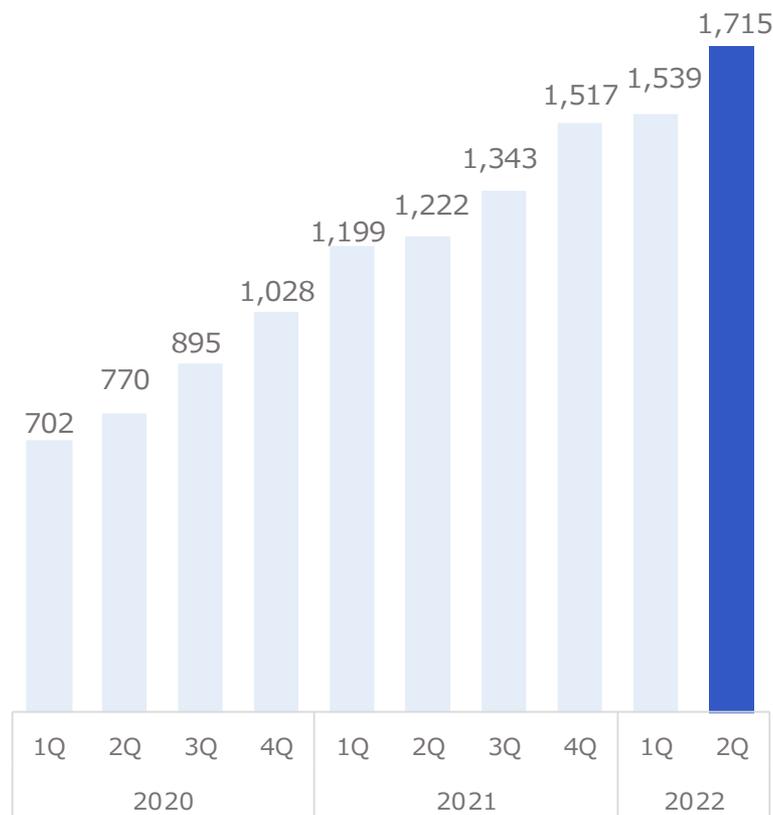
四半期では売上・利益とも過去最高を達成



ソーシャルサポート・アドプロセス ・セキュリティが成長を牽引



キャッシュレス・EC・ワクチン接種関連が 引き続き拡大し売上増加



(単位：百万円)

キャッシュレス

- ✓ eKYC（インターネット本人確認）案件

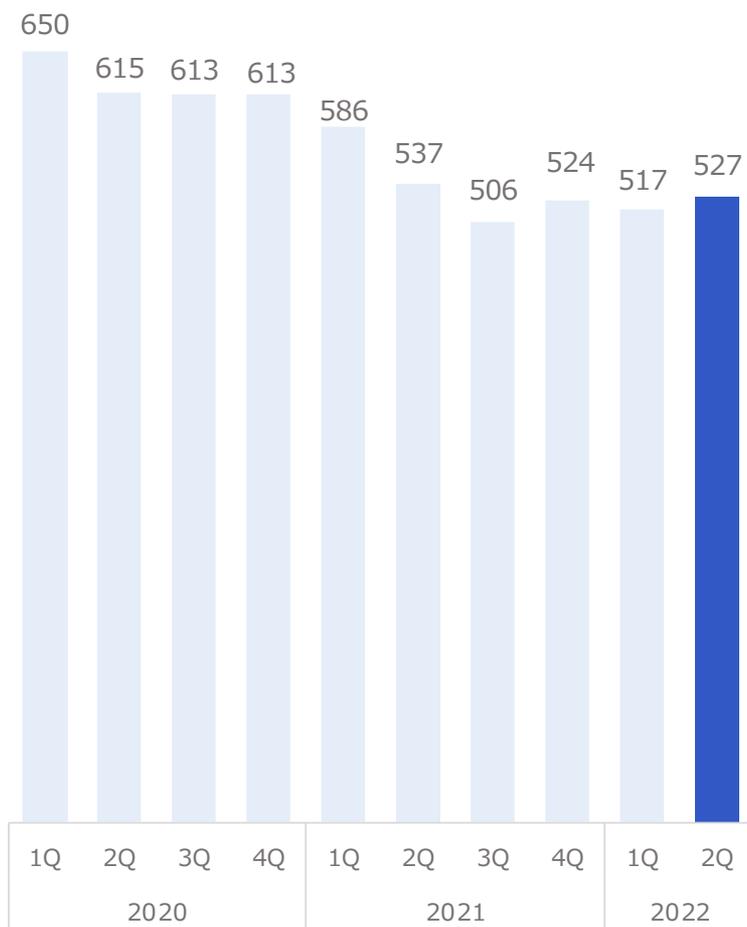
EC（インターネット通販）

- ✓ withコロナによって市場拡大
- ✓ 大阪センターを増床

ワクチン接種

- ✓ 予約受付の顧客サポート

下げ止まりの兆しが見え始め 今後は海外案件の獲得に注力



(単位：百万円)

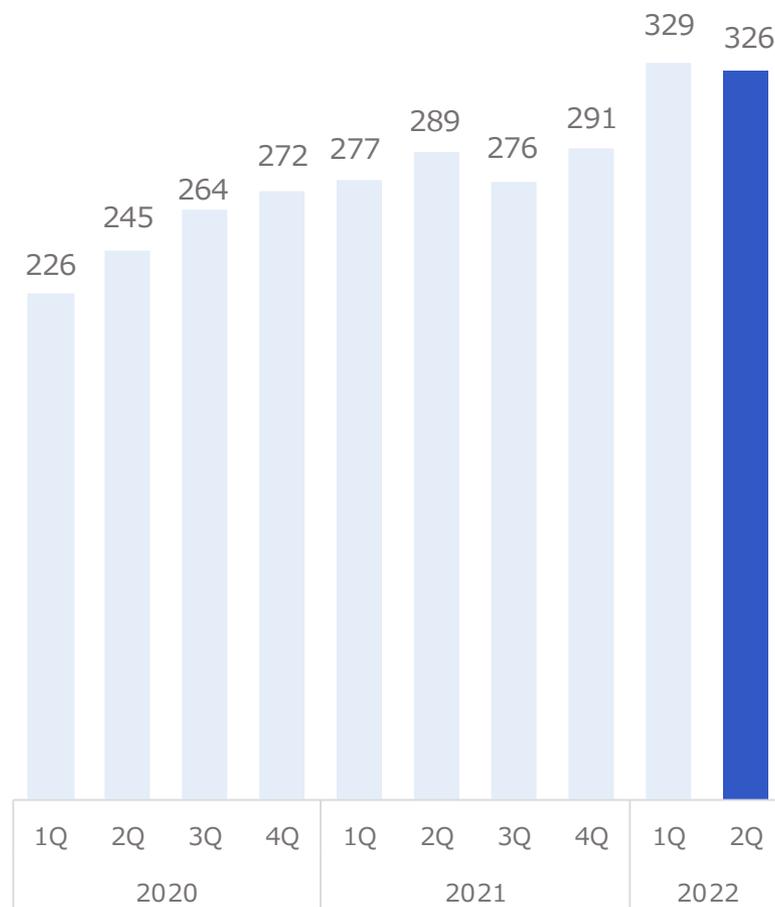
市場環境

- ✓ 国内ソーシャルゲーム市場は厳しい状況が続くも、下げ止まりの兆し

海外案件の獲得

- ✓ 特に**中国関連**のゲームタイトル受注をねらう

動画広告およびCARTA HOLDINGS社との 合併会社の売上増加



(単位：百万円)

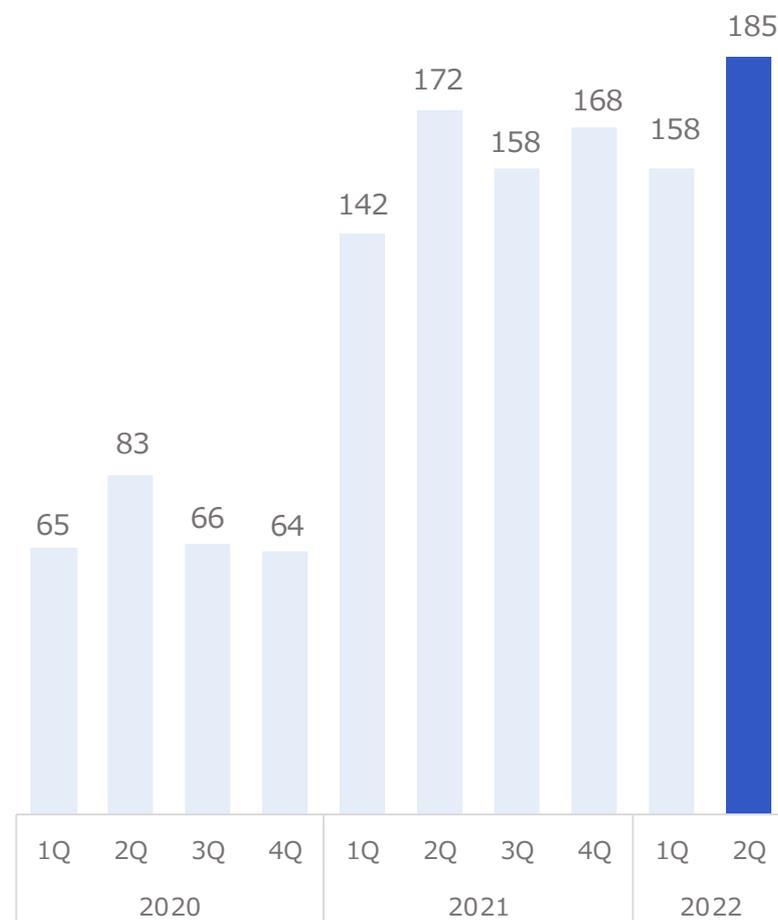
動画広告

- ✓ 動画市場は年平均 **+24.5%** の成長
- ✓ 動画市場の拡大により、動画監視だけでなく、広告審査も増加

合併会社

- ✓ CARTA HOLDINGS社との合併会社である **ビズテラー・パートナーズ** 案件が拡大
- ✓ サービスを強化し新規顧客の開拓を実現

サイバーセキュリティ需要増により売上拡大



(単位：百万円)

圧倒的な品質



EG Secure Solutions

- ✓ セキュリティ第一人者を擁する
- ✓ ホワイトハッカー集団

ファイアウォール国内No.1



- ✓ 累計100万サイトの導入実績
- ✓ 販売代理店網
- ✓ ソフトウェア型WAF

クラウド型ファイアウォール



GresAVAIL

- ✓ 新技術の開発

1. イー・ガーディアンとは

2. 2022年上期 実績

3. 2022年通期 計画

4. 中期戦略

5. ESGの取り組み

売上・営業利益とともに8年連続の2桁成長を計画 市場予測が困難なため通期計画は据え置き

(単位：百万円)

	2021年9月期通期 (実績)	2022年9月期通期 (計画)	増減率	2022年9月期上期 (実績)	上期進捗率
売上高	9,933	11,012	+10.9%	5,739	52.1%
営業利益	1,968	2,170	+10.2%	1,182	54.5%
経常利益	2,040	2,207	+8.2%	1,234	56.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,086	1,360	+25.1%	965	71.0%

培った強みを活かし、成長市場へ全方位営業

既存事業の強み

監視領域



- ✓ テキスト監視
- ✓ 画像・動画監視
- ✓ 不正取引監視

カスタマーサポート領域



- ✓ 問い合わせ対応
- ✓ 本人確認
- ✓ 加盟店審査

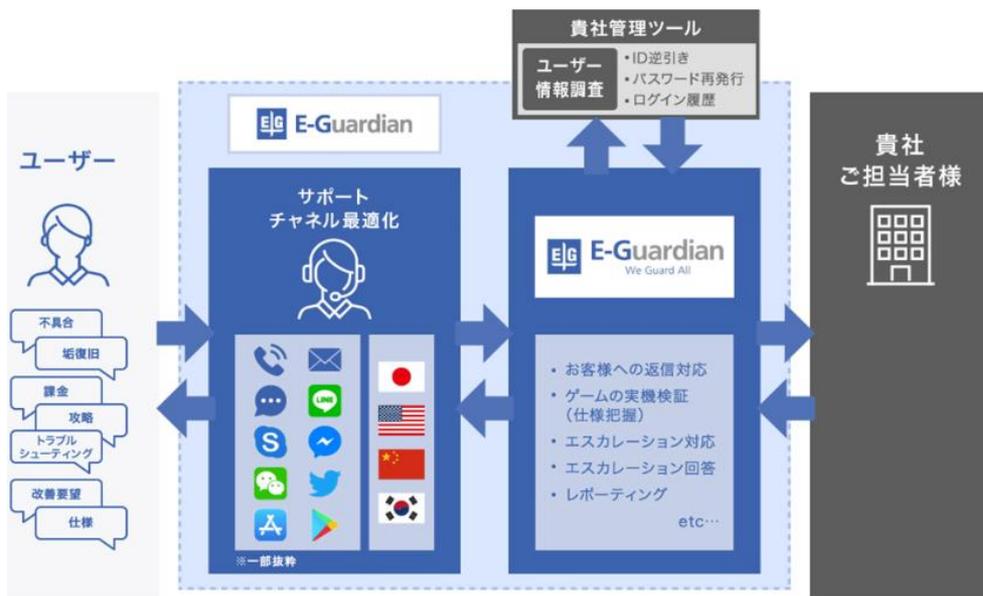
成長市場への全方位営業戦略

- ✓ エコマース
- ✓ ギガスクール
- ✓ DX
- ✓ メタバース
- ✓ NFT
- ✓ 自動運転



海外案件獲得と成長分野におけるサービス拡充

カスタマーサポート



海外拡大に向け他社と提携

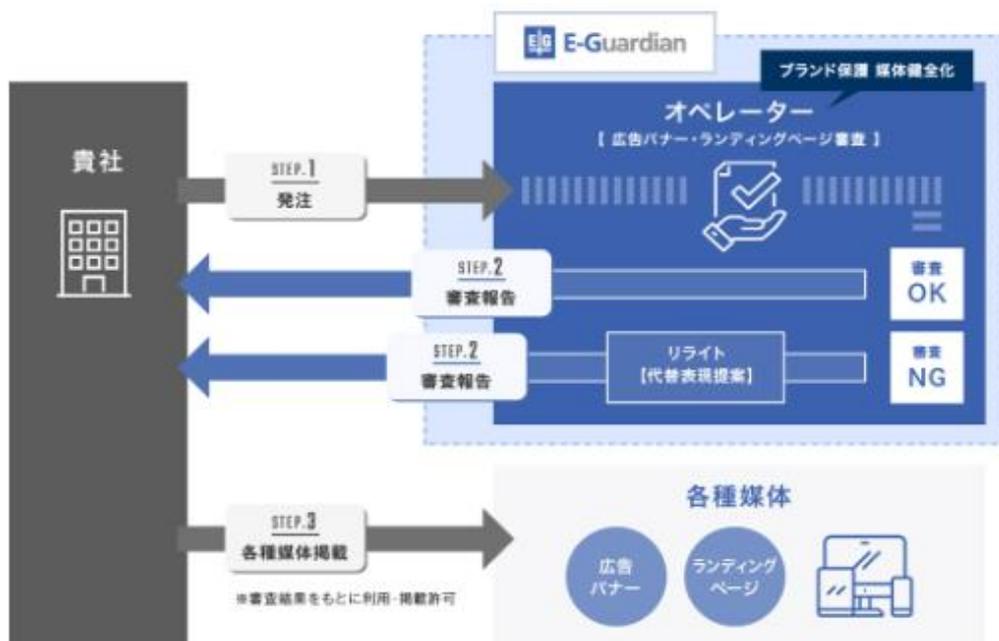
- ✓ プロモーションに特化した URAWAZA社と提携
- ✓ 当社強みのカスタマーサポートと融合
- ✓ 国内ゲーム会社の海外進出や 海外ゲーム会社の日本進出をサポート

Discordサポートを提供開始

- ✓ ゲームユーザーに人気のチャットツール
- ✓ ユーザー数が2億超
- ✓ ゲームの人気向上をねらった ユーザー獲得等サポートサービスを開始

省庁案件獲得を強みに受注機会を拡大

広告審査サービス



実績

- ✓ 虚偽・誇大広告を監視する消費者庁案件
- ✓ 気象庁の広告審査案件

当社の強み

- ✓ 専門知識を有した経験豊富な人材
- ✓ 長きにわたる広告審査ノウハウ

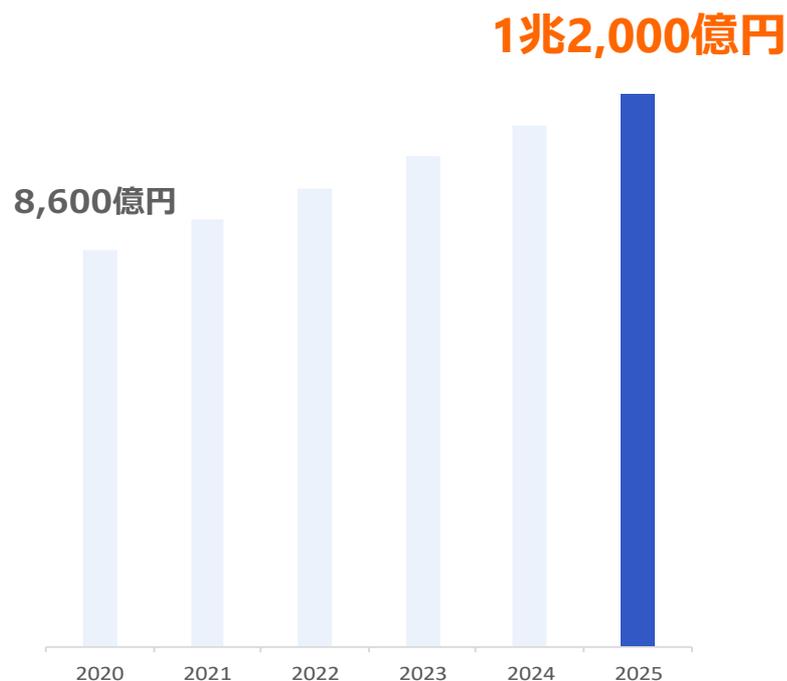
メリット

- ✓ 広告審査品質の信頼性を示すことによる民間企業へのPR効果

サイバー攻撃の増加により拡大する セキュリティ市場をねらう

セキュリティ市場は拡大が続く

国内セキュリティサービス市場

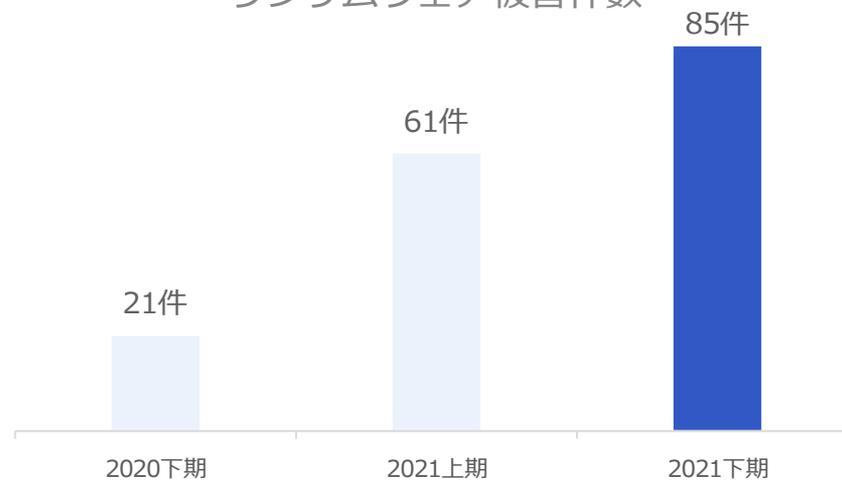


出所：IDC Japan 「2020年下半期 国内情報セキュリティ市場予測」

サイバー攻撃増加による需要の拡大

- ✓ テレワークなどのVPN脆弱性を突いた外部侵入が多数発生
- ✓ マルウェアである「Emotet」の被害が急増

ランサムウェア被害件数



出所：警察庁「企業・団体当におけるランサムウェア被害の報告件数推移」

当社のサービスは “WAF” と “専門家による診断”

WAF

- ✓ ウェブアプリの保護に特化したWAF（Web Application Firewall）がサイバー攻撃を遮断



専門家による診断

- ✓ 優れた品質を誇る高精度診断
- ✓ ウェブアプリケーション脆弱性診断やペネトレーションテスト、コンサルティングまで幅広いラインナップ



強み① 国内導入サイト数 “No.1” WAF



信頼の純国産WAF「SITEGUARDシリーズ」

国内利用サイト数 No.1

SITEGUARD

ソフトウェア型WAF シンプル カスタマイズ性

JP-Secureは、国内利用サイト数No.1のWebアプリケーションファイアウォール「SiteGuardシリーズ」を開発・販売するウェブサイトセキュリティの専門企業です。

累計100万サイトを越える導入実績

情報通信・サービス業

- ✓ キャリア、SI、ホスティング、データセンター
- ✓ 人材、広告代理、メディア、エンタメ

公共・教育業

- ✓ 中央省庁、地方公共団体、大学

金融業

- ✓ 銀行、証券、生保、損保

製造・建設・不動産・運輸業

- ✓ 郵便、鉄道、航空
- ✓ 電気機器、食品、精密機器

強み② セキュリティの第一人者による 他社に模倣できない品質・信頼性

セキュリティ第一人者 “徳丸 浩”

所属等

- ✓ EGセキュアソリューションズ取締役CTO
- ✓ 京セラコミュニケーションシステム技術顧問
- ✓ 情報処理推進機構（IPA）非常勤研究員
- ✓ 技術士（情報工学部門）

略歴

- ✓ 1985年 京セラに入社
- ✓ 2004年 Webアプリセキュリティ部門を事業化
- ✓ 2008年 ホワイトハッカー集団HASHコンサルティング
（現：EGセキュアソリューションズ）を設立

メリット

- ✓ 技術力による“WAF”・“診断”の品質向上
- ✓ 知名度による拡販（多数のセミナーを実施）



2022.03.16 UP 受付終了

**開発手法の変化と
最近の作り込みやすい脆弱性傾向の関係を紐解く**

脆弱性診断で見えてきた、
古くて新しい「初歩的な」脆弱性と
その対策

E Gセキュアソリューションズ株式会社
取締役CTO
徳丸浩

2022 5/25(水)
16:00 - 17:00

クラウド型WAFを開発しサービス提案機会を最大化



SITEGUARD

WAF開発力と販売網

- ✓ No.1ソフトウェア型WAF
- ✓ 確立された代理店などの販売網
- ✓ WAFに精通したセキュリティエンジニア

業界第一人者の付加価値



徳丸 浩
(とくまる ひろし)

- ✓ 品質の向上
- ✓ エンジニア採用
- ✓ 知名度での拡販



クラウド型と融合



SITEGUARD



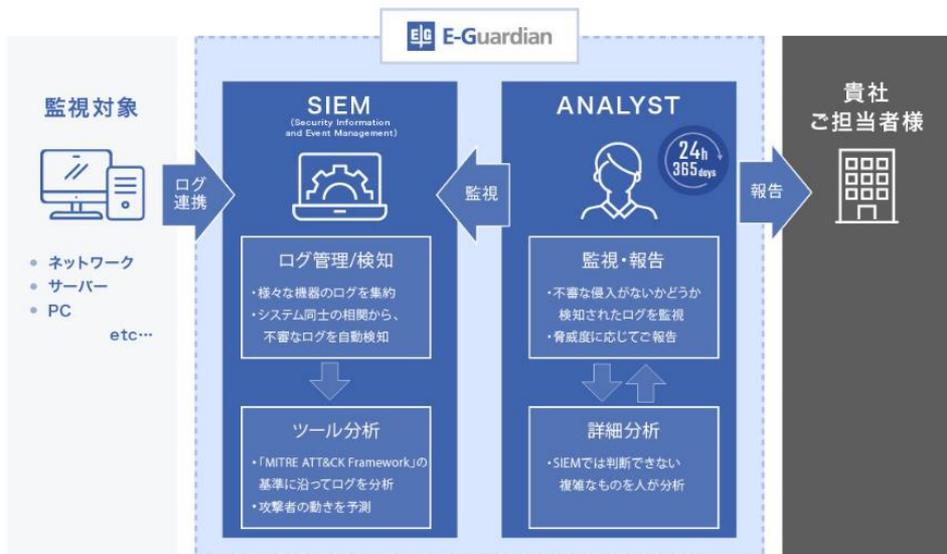
GUARDIAX

クラウド化技術

- ✓ 経済産業省委託の情報処理推進機構（IPA）が差別化ポイントを評価

既存事業の強みを最大限に活かす SOC (Security Operation Center) を開始

SOC概要図



サービス概要

- ✓ 24時間365日体制でシステムを監視
- ✓ 外部からの侵入や不審動作を検知した場合に迅速に対応

新サービス開始のねらい

- ✓ 成長するセキュリティ市場において
既存事業の強みである運用ノウハウ・
運用体制を最大限に活かす

1. イー・ガーディアンとは

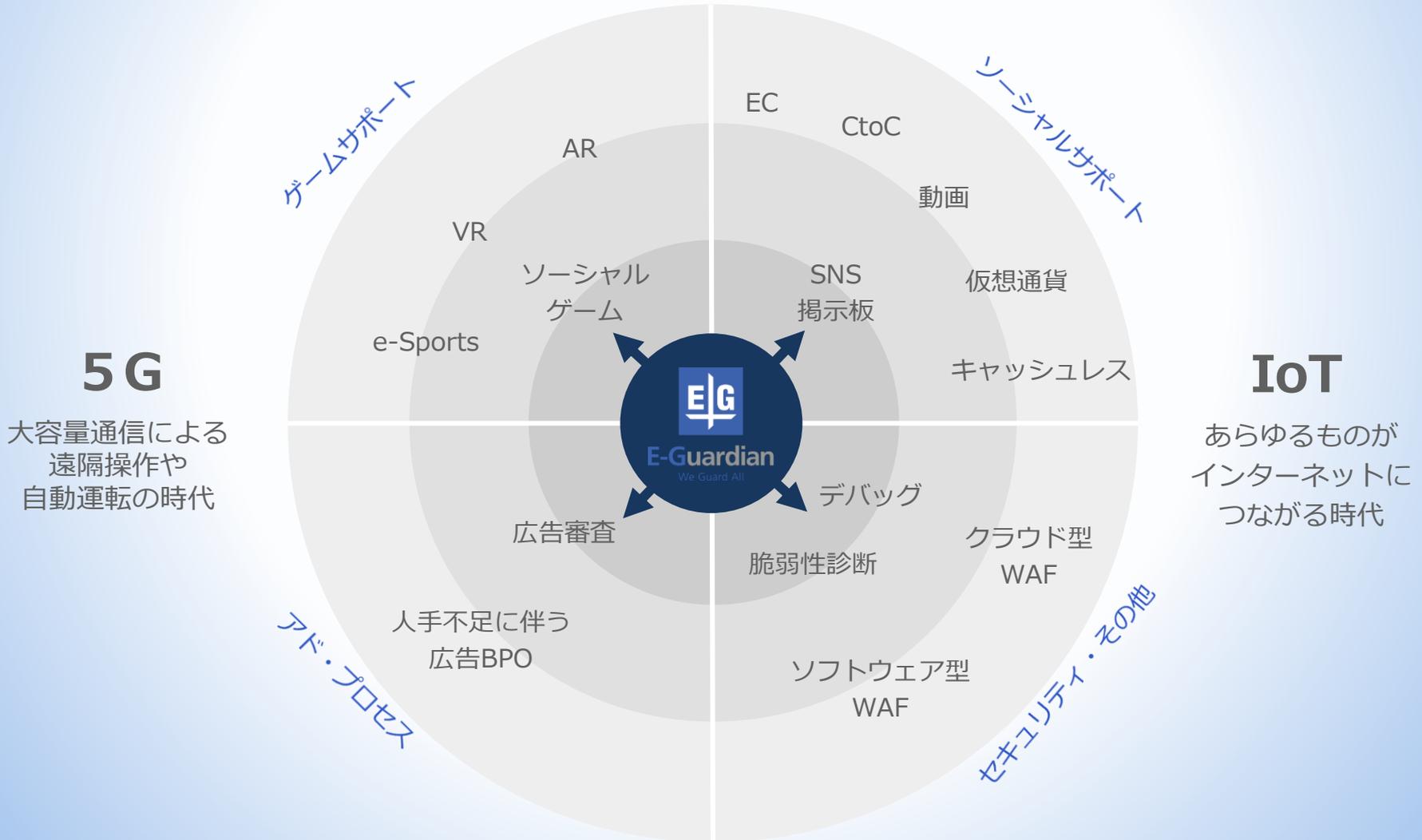
2. 2022年上期 実績

3. 2022年通期 計画

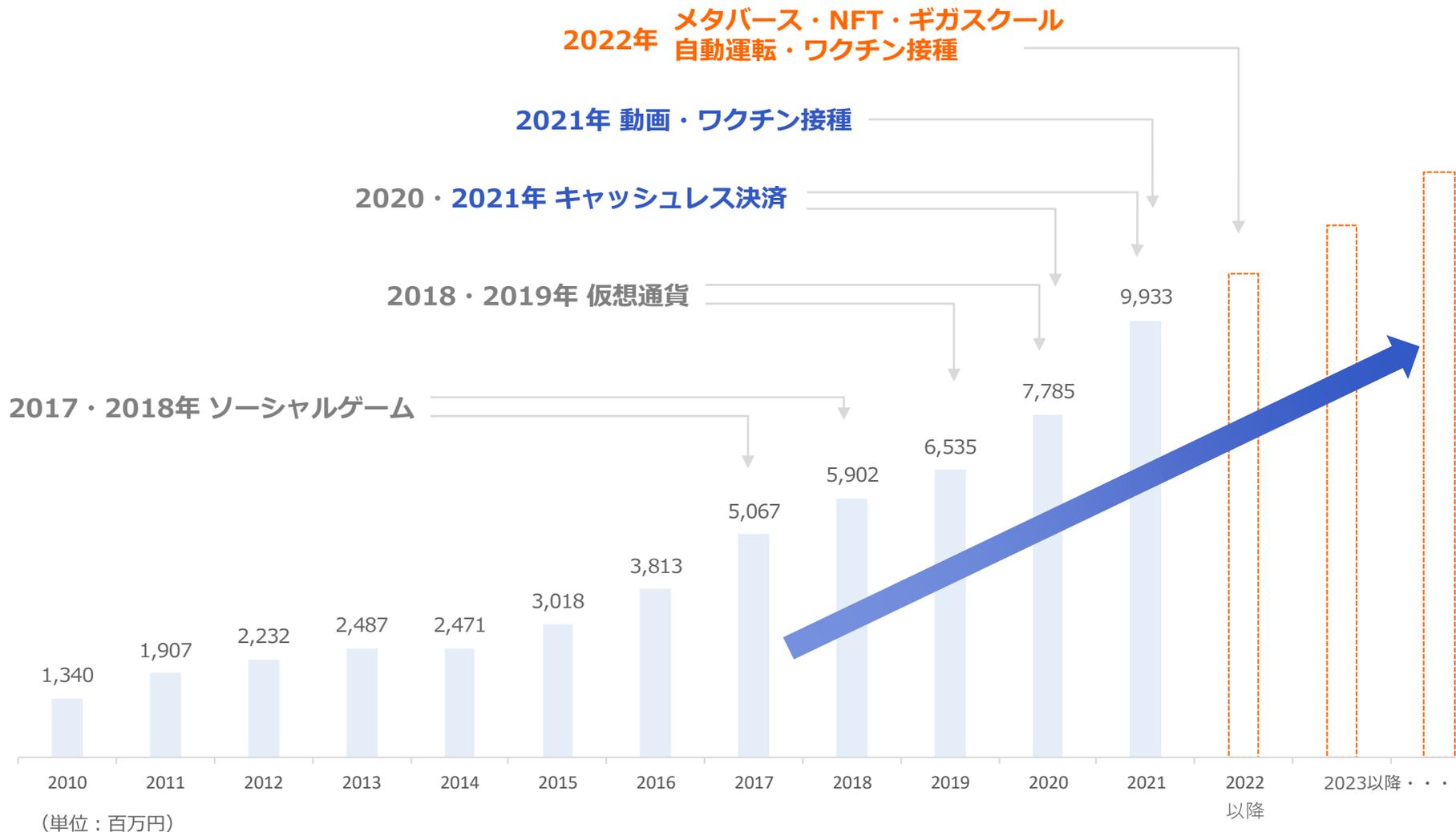
4. 中期戦略

5. ESGの取り組み

インターネットサービス拡大とともに事業領域が拡大し 総合ネットセキュリティ企業の価値はさらに高まる



成長市場を的確に捉え安定成長を継続



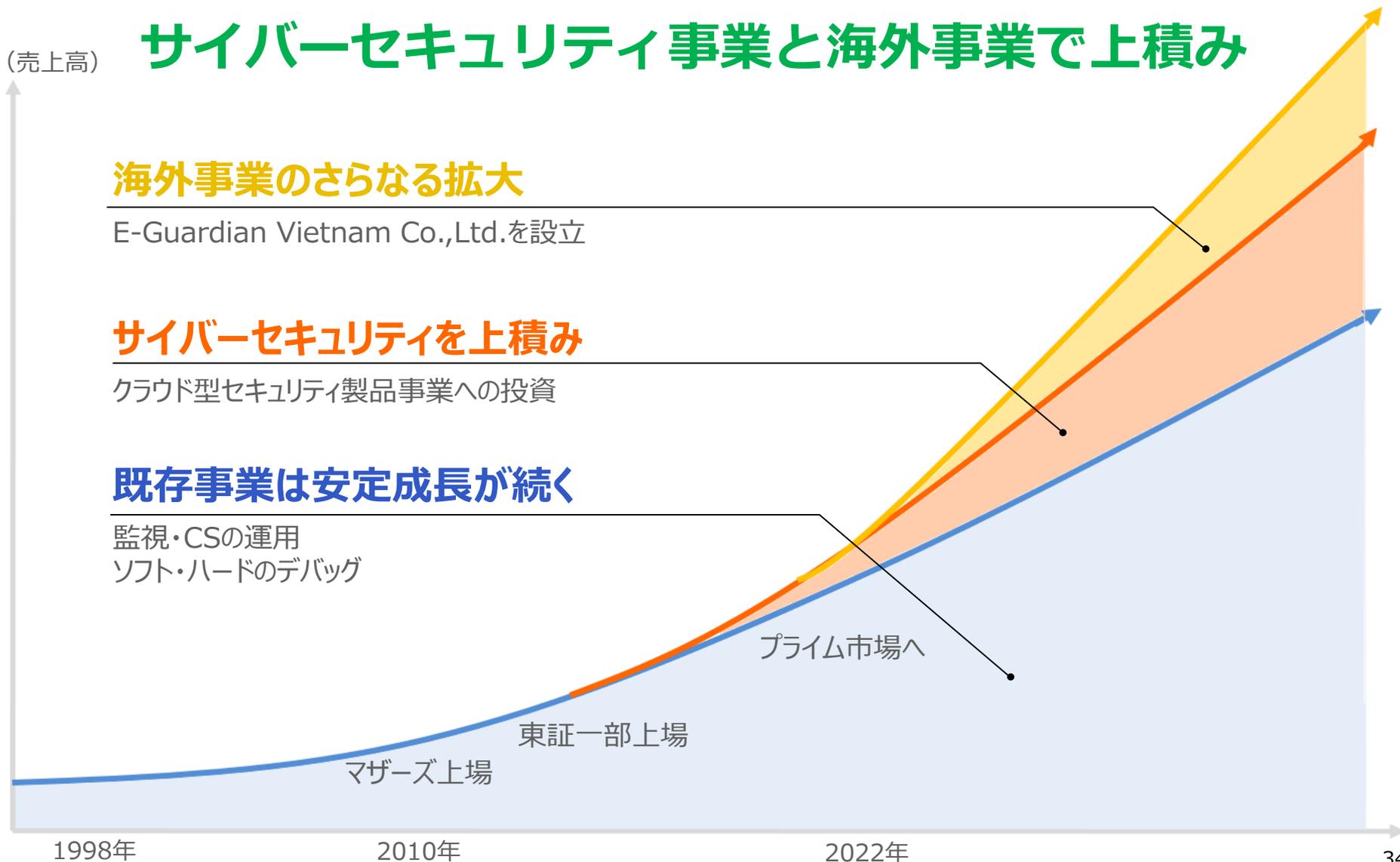
サイバーセキュリティ事業によって サブスクリプション型ビジネスへの進化をねらう



既存事業を着実に成長させ

サイバーセキュリティ事業と海外事業で上積み

(売上高)



1. イー・ガーディアンとは
2. 2022年上期 実績
3. 2022年通期 計画
4. 中期戦略
5. ESGの取り組み

資源有効活用や効率化による環境負荷の低減

事業を通じた取り組み

■ 自社開発AIによる事業効率化

- ✓ 少ない人数による業務遂行によって
オフィス・備品の必要数を低減
- ✓ **e-Trident**による投稿監視の自動判定
- ✓ **hinagata**によるメールの工数削減

■ e-KYCサービスの提供

- ✓ キャッシュレス決済の店舗審査や
仮想通貨などの口座開設に利用
- ✓ 従来書類審査を電子化し
膨大な書類の削減に貢献

社内における取り組み

■ 資源の有効活用

- ✓ **フリーアドレス**の導入

■ 環境負荷の低減

- ✓ 照明機器のLED化推進

■ スマートワークへの取り組み

ペーパーレス化

- ✓ ノートPCの付与
- ✓ 会議室へのモニター設置

ITシステムの活用

- ✓ **申請・承認システム**の活用

事業による社会貢献と働く環境づくり

インターネットセキュリティ事業

あらゆる場所にリスクが存在

- ✓ クラウド
- ✓ SNS
- ✓ スマートフォン
- ✓ ソーシャルゲーム
- ✓ PC
- ✓ キャッシュレス取引
- ✓ IoT機器
- ✓ シェアリング



当社のワンストップサービス

すべてのインターネット利用者に
安心・安全を提供

働く環境づくり

人財育成

- ✓ **若手社員の抜擢人事**
（グループ会社役員、拠点責任者）
- ✓ 外部研修機関の活用
- ✓ 事業を牽引するビジネスリーダー育成研修

働く環境整備

- ✓ 短時間勤務制度、時差出勤、在宅勤務制度
- ✓ スペシャリスト（専門家）コースの設置
- ✓ **従業員のコンディション見える化ツール**の活用

ワークライフバランス

- ✓ 残業削減の取り組み
- ✓ 誕生日休暇

持続的成長と中長期の企業価値向上へ

取締役会の機能強化

- ✓ 任意の**指名委員会**・**報酬委員会**を設置
- ✓ 社外取締役の構成比は**"50%"**
(6名のうち3名)

株主・取締役の利害共有

- ✓ 取締役の株式報酬制度を2015年から導入

客観性・透明性の確保

- ✓ 取締役（監査等委員を除く）の任期は1年

株主の権利・平等性の確保

- ✓ 株式の持ち合い**"0"**

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績などは、今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先：イー・ガーディアン株式会社総務部

info@e-guardian.co.jp

TEL 03-6205-8859

FAX 03-6205-8858